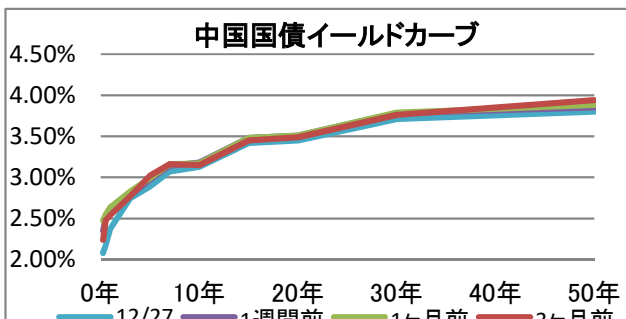
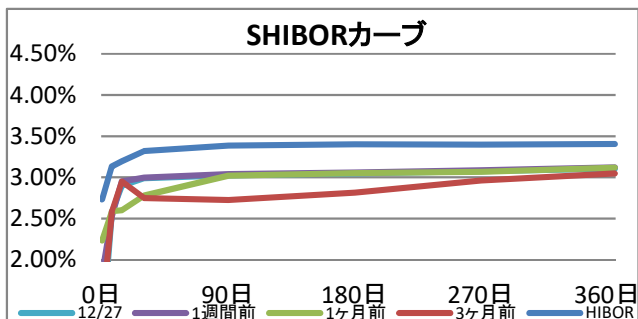


## ①市場概況

基準レート		2019/12/27	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.9879	-0.0141
	JPY/CNY	6.3785	-0.0240
SHIBOR	3M	3.0255%	-0.0145%
国債利回り	10年	3.13%	-0.05%
上海総合指数		3,005.04	+0.10



### (1) 概況

クリスマス休暇期間中とあって米中通商協議に特段の進展はなかったものの、第一弾合意の1月署名に向けた協議が続いていることや、中国経済指標の改善や中国政府の来年度の経済支援策が明らかになってきていることから、中国金融市場は概ねポジティブな動きとなっている。ただし、決め手となる材料があるわけではないことから、株式市場では上海指数の3,000、外為市場では対ドル7.0を挟んだ値動きに終始している。

中国人民銀行は、銀行貸付の更なる金利水準の引き下げを目的として変動金利貸付における基準金利についてもLPRとする方針を公表している。また、銀行保険監督管理委員会は外資銀行管理条例実施細則による更なる規制緩和や現場検査法によるモニタリングの制度化を進め、証券業監督管理委員会は将来の市場急変への備えとして投資家保護基金の証券会社流動性支援活用を可能とする措置を準備する等、外資導入や規制緩和による市場変動拡大への対応策を準備している。

### (2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日800億元に対し、年末の財政支出による資金供給要因を考慮し、週初に新規リバースオペ500億元を実施したのみで、300億元を回収している。

### (3) 主な経済指標

・工業部門利益 (11月) は、前年比+5.4% (10月△9.9%) と予想以上の増加となったものの、国家統計局は、11月の回復は出荷価格の下げ止まりや生産と売上の回復によるものだが、国内経済の減速圧力や需給悪化による価格影響要因が依然多く、持続性については懐疑的とコメントしている。

## ②資金市場

### (1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.0750%	1.1000%	1.0300%	
1W	2.5790%	4.0000%	2.9000%	
2W	2.8970%	8.0000%	2.9300%	
1M	2.9910%	3.2000%		2.7500%
3M	3.0255%	4.0000%	3.1000%	2.8000%
6M	3.0480%	4.5000%		2.9100%
9M	3.0770%			3.0100%
12M	3.1050%	4.7500%		3.0200%

中国人民銀行は、国内景気に配慮しながら人民元為替レートの元安も回避しなければならない難しい舵取りが求められる状況が続く中でMPAの基準となる四半期末を迎えているものの、債券デフォルトへの対応も含めて金融システム内の資金需給状況の安定化に成功している。

NCD市場でも、銀行による発行ニーズが低下する中で中国人民銀行による貸付金利低下策期待も強く、長めの運用を積極化させたい投資家の積極的な購入により1年物を中心に金利水準が大幅に低下している。

### (2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	1.51%	1.52%
1W	2.15%	2.18%
1M	2.30%	2.32%
3M	2.32%	2.33%
6M	2.40%	2.42%
12M	2.45%	2.50%

中国国内の米ドル資金取引は、クリスマス休暇期間とあって閑散な中で年末越え資金調達ニーズも確認されたものの、混乱もなく相場変動も限定的となっている。

### ③ 人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.35%	2.43%	3.05%	3.10%	3.33%
6M	2.51%	2.59%	3.02%	3.21%	3.46%
1Y	2.58%	2.68%	3.11%	3.22%	3.46%
3Y	2.78%	2.92%	3.29%	3.50%	3.85%
5Y	2.97%	3.13%	3.59%	3.75%	4.50%
10Y	3.18%	3.39%	4.09%	4.25%	5.31%

経済指標は改善したものの、中国政府の貸付金利低下策や債券デフォルト対応の制度化推進等による安心感もあって、債券利回りは概ね低下している。ただし、年末要因等から外国勢を中心に短期の国債や政策金融債に資金をシフトさせる動きにより短期債利回りが急低下したことから、イールドスプレッドが国債を中心にスティープ化するとともに、クレジットスプレッドも短期を中心に大幅に拡大する値動きとなった。

### ④ 先物為替市場

	USD / CNY
1W	33.0 / 36.0
1M	103.0 / 105.0
3M	188.0 / 191.0
6M	291.0 / 295.0
9M	385.0 / 395.0
12M	480.0 / 489.0

対ドル基準レートは6.9879と前週末比△141pipsのドル安元高、対円基準レートも6.3785と同△240pipsの円安元高と、元高傾向が続いている。市場では米中通商協議第一弾の合意に向けた対話が続けられていることに対する安心感から、月末のドル需要はあるものの対ドルで7台を下回る元高となっているが、クリスマス休暇要因もあって出来高、値動きともに限定的となっている。

スワップ幅も、人民元金利は低下しているものの、月末のドル買い需要等もあって小幅ながら拡大している。

### ⑤ 金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.60%		2.10%
6M	2.61%	2.96%	2.17%
9M	2.62%	2.96%	2.25%
1Y	2.64%	2.97%	2.29%
3Y	2.78%	3.19%	2.42%
5Y	2.98%	3.42%	
7Y	3.11%	3.57%	
10Y	3.26%	3.73%	

スワップの金利水準は、短期の基準金利が低下に転じ、債券利回りも週後半に低下したことを受けて、前週に続き小幅に低下している。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。